

実践的 FD プログラムの提供について

1、実践的 FD プログラムとは？

実践的 FD プログラムとは、教員が自らの授業を専門分野と教育学の観点から省察することができる知識、技能、とくに「アクティブ・ラーニングを実践する能力」を修得する研修プログラムです。

本プログラムには、大学教員の教育に関するアカデミック・プラクティスに対して、体系的な理論や実践に関するオンデマンド講義が準備されています。そのうえで、立命館大学が独自に設定した修了要件を満たした方には、オープンバッジ（到達目標を達成したことの証）を発行します。受講～修了～オープンバッジの発行まで、すべてオンライン上で完結しますので、お気軽に受講していただくことが可能です。

また、各大学・高等教育機関におきましては、組織の文脈や到達点に応じて本プログラムの一部コンテンツを抽出・組み合わせ、目的や対象者に適した研修プログラムとして活用することが可能です。これにより、大学教員に求められる教育能力および職能の育成を図り、大学教育の質の保証につなげることができます。

<到達目標>

- ・高等教育機関で自立して授業を実施するための基礎的な知識と技能を身につける
- ・高等教育機関の教員として自律的に教育能力を高めるための知識と技能を身につける

2、プログラム内容

実践的 FD プログラム ガイドブック

<https://www.ritsumei.ac.jp/itl/outline/practical-fd-program/>

3、利用申込方法 ※詳細は 3 月 1 日に立命館大学教育開発推進機構 HP ([リンク](#)) で公開

(1) 法人単位でのお申込み

- ①【法人】以下「法人・団体用 仮申込フォーム」より法人アカウントの発行申請を行ってください。
なお、このときに利用者数（日本語利用者数・英語利用者数）を申告していただく必要があります。
※利用者の個人アカウントは申告不要です。

法人・団体用 仮申込フォーム

<https://forms.office.com/r/UiManEyGWO>

- ②【立命】仮申込フォームの情報に従い、法人アカウントおよび請求書をメールでご連絡します。
- ③【法人】請求書に記載された振込先に利用料を入金願います。
- ④【法人】法人アカウントにて、メールに記載された「法人管理者画面」でパスワード設定・ログインし、利用者数分の登録作業を行います。

<画面イメージ>お手順をおかけしますが、一人一人の登録作業をお願いいたします。

受講者登録

必要事項をご入力の上、送信ボタンを押してください。

[現在の登録状況確認](#)

メールアドレス **※必須**

(確認用)

登録講座 **※必須**

登録数は、招待するだけではカウントされません。(仮登録状態です。)受講者本人の会員登録完了によりカウントされます。
最新の契約数・残数を表示する場合は、ブラウザを再読み込みしてください。
残数が無くなると招待できません。

⑤上記④の登録後、自動で受講者本人に招待メールが送信されます。

⑥【受講者】上記⑤で届いた招待メールに従い、パスワード設定し、マイページにログイン可能となります。

受講者用操作マニュアル リンク (2026年3月1日公開予定)	法人アカウント用操作マニュアル リンク (2026年3月1日公開予定)
------------------------------------	--

※法人アカウントでは、①受講者の登録、②受講者のVOD閲覧状況の確認が可能です。ただし、VODの視聴や配布資料の閲覧はできません。なお、法人管理画面に「テスト点数」「課題点数」も表示されますが、こちらは正確に反映されたものではないため、利用しないでください。

(2) 個人でのお申込み

- ①「学びのプラットフォーム MIRAI」に会員登録
- ②マイページにログインし、本プログラムへの利用申込を行う
- ③利用期間内にサービス提供開始

※利用料のお支払いはクレジットカード決済のみとなります。

(3) 注意事項

- 立命館アカデミックセンターおよび教育・学修支援センターでは「[個人情報保護に関する法律](#)」および「[学校法人立命館個人情報保護規程](#)」を遵守し、収集する個人情報は、講義運営や講義分析に関わる業務のみに使用します。また収集する個人情報は、本法律、本規程に則り、漏洩・滅失・毀損等がないように安全に管理します。なお、オープンバッジの発行・授与のために、受講者の個人情報を[一般財団法人オープンバッジ・ネットワーク](#)に提供いたします。
- 振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。
- お申し込み後のキャンセル・利用料の払い戻し・返金はお受けできません。
- お申し込みの際は必ず以下の資料をご確認ください。

利用申込について (申請機関向け) リンク (2026年3月1日公開)	受講規約 (受講者向け) リンク (2026年3月1日公開)
--	-----------------------------------

- ・本プログラムを修了した方にはオープンバッジ（Open Badges 3.0）を授与しますが、立命館大学・立命館大学院の授業を兼ねるものではございません。

4、申込期間および利用期間

申込期間	利用期間（年度単位）
3月1日～12月31日	4月1日～3月31日

※3月にお申し込みの場合、翌年度4月からご利用可能です。4月以降にお申し込みの場合、手続き完了後からご利用可能となります。

※1月1日～2月末日は申込受付をしておりません。

※年度をまたいでのご利用はできません。

※プログラムの修了要件を満たすためには、定められた期間に行われる進行判定に合格する必要があります。そのため、以下の期間に申込されることを推奨します。

<推奨期間> 3月1日～4月30日または8月1日～9月30日

5、料金

受講者数（アカウント数）に応じて、以下のとおり利用料金を設定しています。受講者1名につき1アカウントが必要です。

	単位	受講料	事務手数料
個人	1人	2,000円/人	5,000円/人
法人（JPFF加盟）	1人	1,000円/人	10,000円/校
	51人～999人	一律50,000円	
	1000人以上（千単位一律）	100,000円/千人	
法人（JPFF未加盟）	1人	1,000円/人	50,000円/校
	51人～999人	一律50,000円	
	1000人以上（千単位一律）	100,000円/千人	

（例）JPFF加盟校による法人申し込みの場合：

29人：（受講料1,000円×29人）29,000円＋（事務手数料）10,000円＝（合計）39,000円

350人：（受講料一律）50,000円＋（事務手数料）10,000円＝（合計）60,000円

1500人：（受講料100,000円×1/千人）＋（事務手数料）10,000円＝（合計）110,000円

2500人：（受講料100,000円×2/千人）＋（事務手数料）10,000円＝（合計）210,000円

6、質保証およびオープンバッジ

本プログラムは、利用者の学習意欲を促進するとともに、学修履歴の可視化・可搬性および教育のDX化を目的に、学修成果をマイクロクレデンシャル（Micro-Credentials）として認定し、修了者に対して、国際標準規格に準拠したデジタル証明であるオープンバッジ（Open Badges 3.0）を発行します。オープンバッジには、学修成果・学習量等のメタデータが付与されており、学修の成果を客観的に示すとともに、大学教育の質保証に資する仕組みとして活用することが可能です。

マイクロクレデンシャルおよびオープンバッジについて

<https://www.ritsumei.ac.jp/itl/outline/practical-fd-program/#micro-credential-openbadge>

7、本件に関わる問い合わせ先

立命館大学 教学部 教学推進課

教育・学修支援センター事務局

〒603-8577 京都府京都市北区等持院 56-1

TEL : 075-465-8304

E-mail : fd71cer@st.ritsumei.ac.jp

以上